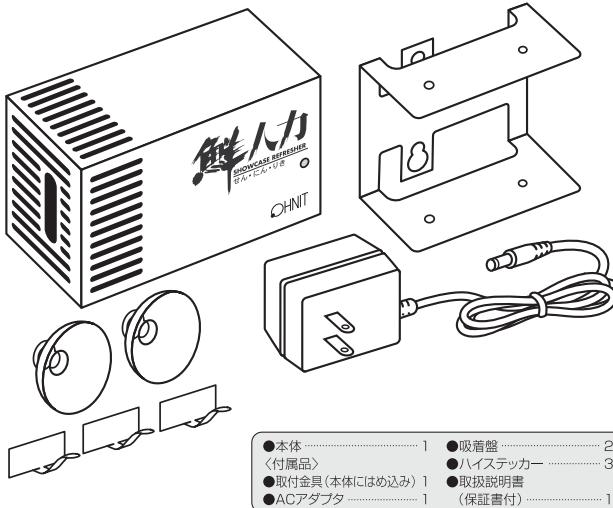


本体と付属品



ACアダプタは鮮人力専用です。鮮人力のACアダプタを他の製品で使ったり、他の製品のACアダプタを鮮人力で使用しないでください。本体が破損し、使用できなくなります。

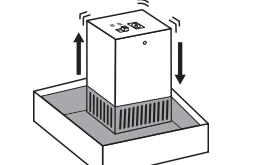
お手入れ方法

オゾン発生体に汚れが付くとオゾンが発生しにくくなることがあります。
このような場合下記の方法で洗浄してください。

注意

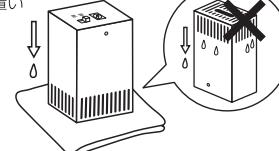
- 洗浄を行う際は、必ず電源コードを抜いてください。
- 洗浄の際、格子部分より上に水が浸からないようにしてください。
- 洗浄後は一夜、完全に乾燥させてください。

① トレイ状の容器に水を深さ1.5~2cm程度入れ、格子の部分を下にして本体を水につけてください。



② 水がはねないように本体をゆっくり上下に動かして洗浄してください。

③ そのままの向きで乾いたタオルの上などに置いて自然乾燥させてください。



④ 完全に乾いたことを確認してからご使用ください。

設置及び使用方法

注意

- 鮮人力は連続運転状態で使用してください。
- 冷蔵庫内の清掃等の時以外は電源を切らないでください。

① 本体に取付金具をはめ込み、吸着盤を取り付けます。

② 庫内の邪魔にならない位置に本体を取付ます。このとき吸着盤の中に空気が残らないよう、しっかりと押しつけてください。(事前に吸着盤を付ける所をよく拭いておいてください。)

③ 配線コードの処理

●業務用冷蔵庫の場合
扉の隙間からACアダプタのコードを通し本体に接続します。

●コールドショーケースの場合
冷媒用のパイプや照明用のダクトを利用してACアダプタのコードを通してください。(ガラス扉にコードを絶対挟まないでください。)

④ 余ったコードはハイステッカーで固定してください。

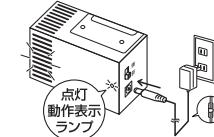
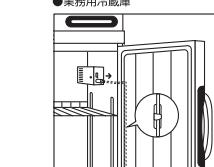
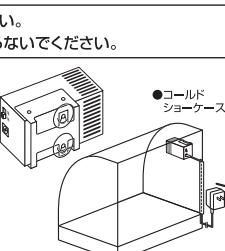
⑤ ACアダプタのプラグを本体に差し込み、ACアダプタをコンセントに差し込むと動作します。

動作表示ランプ (強モードにて確認してください。)

電源オン 点灯

オゾン発生中 明るく点灯 (オゾン発生体発光)

※電源投入時10~30秒オゾン発生を開始しません。電源を投入してしばらくしてから動作を確認してください。



仕様

鮮人力(標準タイプ)

商品名 鮮人力

型式 SR-080N

オゾン発生量 0.4~0.8mg/h

電源電圧 AC100V 50/60Hz
(付属のACアダプタ適用)

消費電力 最大約1.1W

外形寸法 90(W)×41(D)×50(H)mm(本体のみ)

重量 約230g(本体のみ)

使用温湿度範囲 0~40°C, 0~95%RH(結露のないこと)

※本体の電源、電圧はDC12Vです。他の電圧では使用しないでください。※上記仕様及び外観は許可なく変更することがあります。

鮮人力(スーパー)

商品名 鮮人力

型式 SR-160N

オゾン発生量 1.2~1.6mg/h

電源電圧 AC100V 50/60Hz
(付属のACアダプタ適用)

消費電力 最大約2.6W

外形寸法 90(W)×41(D)×50(H)mm(本体のみ)

重量 約230g(本体のみ)

使用温湿度範囲 0~40°C, 0~95%RH(結露のないこと)

トラブルと対策

トラブルの内容	対応
動作表示ランプが点灯しない	●コンセントを差し込む ●プラグを差し込む ●ブレーカーを点検する
オゾンが発生していない	●動作表示ランプが点灯している ●動作表示ランプが点滅するまで待ってから観察する ●内部の電子回路に故障が考えられる使用を中止し修理
オゾンの発生が異常(強)	●切替スイッチが「強」になっている ●オゾン発生体が連続して紫色に発光している ●内部の電子回路に故障が考えられる使用を中止し修理

※対応を行ってもトラブルが直らない場合は、具体的な状況、保証期間の有無、機種名等をお買い上げの販売元までご連絡ください。

アフターサービスについて

保証書

保証書は必ず「販売店名・購入日」等の記入をご確認の上、大切に保管してください。(保証期間/ご購入日から1年)

修理を依頼される時

保証期間中は製品に保証書を添えて、お求めの販売元までご持参ください。保証期間が過ぎている場合は、お求めの販売元にご相談ください。

緊急連絡先

販売元またはご自身で緊急連絡先をご記入ください。

会社名

部署名

担当者名

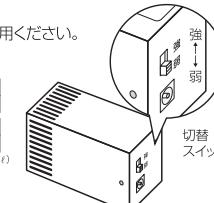
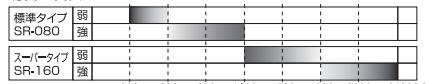
電話番号

FAX番号

運転開始

⑥ 広さによってオゾン発生量切替スイッチを切り替えてご使用ください。

切替の目安

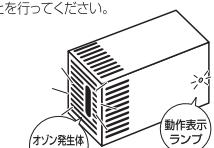


使用中の保守・点検

鮮人力の性能を長期にわたって維持し、ご使用いただくために次のことを行ってください。

オゾン発生作動の確認

本体の動作表示ランプと、オゾン発生体の発光(紫色)を確認し、正しく作動しているかチェックしてください。
オゾン発生体は非常に短い周期の間欠運転をすることで発生量の調整を行っています。実際には強が一番明るく発光し、発生量を落とせば発光が弱まるように見えます。



本体周囲の点検 本体の周囲が食材などで塞がれていないかをチェックしてください。
また、本体が水に濡れていないかも確認してください。

本体内部の点検 本体内部は高電圧でオゾンを発生させているため、塵埃が付きやすくなっています。発生体に塵埃が付くとオゾンの発生効率が低下します。
そのため定期的なチェックを行い、塵埃が付いている場合は吹き飛ばすか、柔らかい布などで取り除いてください。その際は必ず、電源を切って作業してください。※分解はせずケースの上から作業を行ってください。